コーポレート・ガバナンス

NEXCO西日本では、当社グループの事業執行における迅速な意思決定、効率的な経営を目指し、ステークホルダーの方々から支持と信頼をいただくために、コーポレート・ガバナンスの充実を図ることが最重要課題のひとつであると認識しています。

そのため、経営の意思決定、業務執行及び監督、さらにはグループガバナンス、情報開示などについて適切な体制を整備し、経営の健全性、効率性及び透明性の確保に努めています。

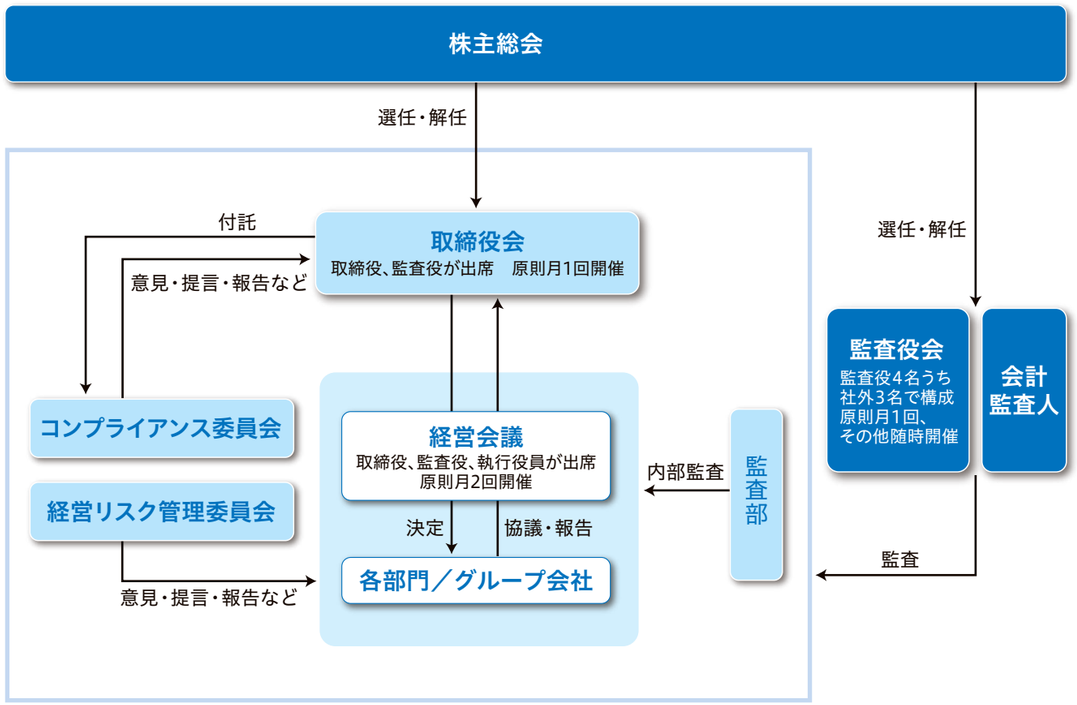
会社の体制

内部統制システムを整備し、経営の健全性・透明性の確保に努めています

当社では、重要な業務執行に関する事項を決議するための取締役会に加えて、経営に関する重要な事項について協議し情報共有等を行うための経営会議を開催しています。

また、さらなる経営の監督・監査の強化を目的として、社外取締役・社外監査役を選任し、社外における豊富な知識・経験を当社の経営・監査業務に生かすことで、経営の健全性・透明性の確保に努めています。

さらに、コーポレート・ガバナンスを充実させ、業務を適正かつ効率的に遂行するために、コンプライアンス委員会や経営リスク管理委員会などの内部統制システムを整備し、運用状況を定期的に確認することにより、経営の健全性・透明性の確保に努めています。



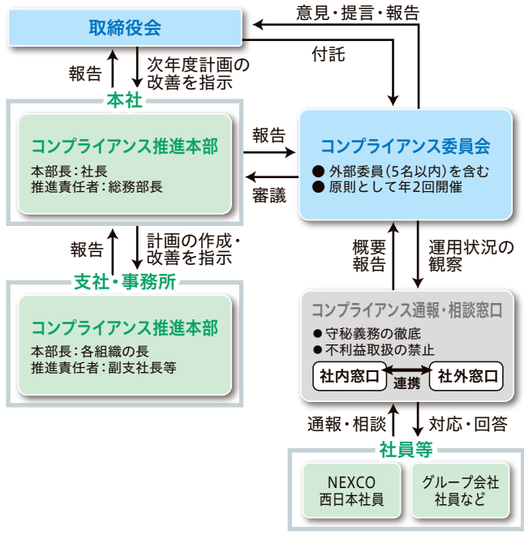
コンプライアンス

グループ全体でコンプライアンス向上に取り組んでいます

当社では、コンプライアンスの徹底と、より高度な倫理観を確立するため、各組織にコンプライアンス推進本部を設置し、コンプライアンス推進計画の作成、実施及び実施状況の検証を行っています。

また、自律的な社内秩序の維持、不祥事の抑制・抑止を図るため、コンプライアンス通報・相談窓口を設置し、社員等からのコンプライアンスに関する通報や相談に対応しています。

さらに、公正かつ透明性の高い企業活動の実践を図るため、客観性かつ多様な知見を有する外部委員を含むコンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンス向上に向けた意見や提言をいただいています。



人権啓発への取り組み　―人権問題啓発推進会議を設置し毎年活動を見直しています―

当社グループでは、社会・社員の信頼に応えるべく、「人権問題啓発推進の基本方針」を策定して、当社グループが一丸となって人権尊重・人権啓発に取り組むことを宣言しています。また、本社及び支社に「人権問題啓発推進会議」を設置して、当年度の人権啓発活動を総括するとともに、次年度の活動計画を審議しています。2020年度は社員研修の中で人権に関する講義を行ったほか、社内報、メールマガジンの発行を通じて、人権啓発活動に取り組みました。

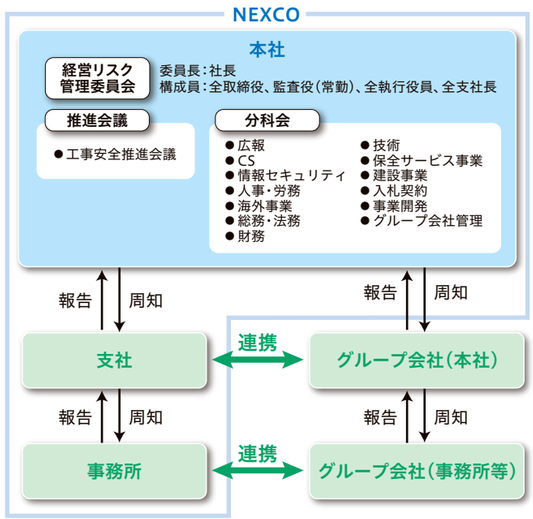
リスクマネジメント

継続的なリスクマネジメント活動を推進しています

当社グループの事業活動に伴うリスクについては、現場を担う事務所及び支社において、グループ会社と連携しながらリスクの洗い出しを行う等自律的に管理していくとともに、当社グループ全体のリスクを統括的に管理する「経営リスク管理委員会」を組織し、リスクの評価・見直しや、予防措置ならびにリスク発現時の対応状況の検証を行うなど、継続的なリスクマネジメント活動を推進しています。

特に工事の安全管理に関するリスクについては、以下の３点を柱とした取り組みを実施し、工事の安全性向上を目指しています。

- 実践的な研修などを通して、社員のリスクに関する予見力等を向上
- 受発注者合同でリスクに対して書類及び現場を確認し、予防・是正措置の必要性などを協議
- 現場のパトロールにおいてリスクが懸念される箇所を重点的に点検



情報セキュリティ対策に取り組んでいます

情報漏洩を「しない」「させない」企業風土と安全なIT環境を確立し、情報セキュリティに対する社員の意識向上を高めるため、ハード・ソフト面での対策を講じ、不正アクセス対策、ウイルス対策並びにメールの誤送信対策を徹底しています。